

81kg級で花本選手が初優勝！

——全日本実業柔道個人選手権大会——

8月28日、29日の2日間にわたり、尼崎市記念公園総合体育館を会場に第40回全日本実業柔道個人選手権大会が行われ、男子81kg級に当社柔道部の花本隆司選手が出場し優勝しました。



▲決勝戦で袖釣り込み腰の一本を決める瞬間の花本選手



▼優勝の表彰状を手にする花本選手

40回目を迎えた実業柔道の個人日本一を決める同大会は、男子8階級、女子7階級で争われ、730人が参加し2日間にわたり熱戦が繰り広げられました。

当社柔道部からは、男子81kg級（初日）、90kg級（2日目）、100kg級（同）、100kg超級（同）に合計9選手が出場しました。

81kg級（出場99選手）に出場の花本選手は、7戦を勝ち抜き初優勝に輝きました。初戦（対逸見選手／セコム上信越）で背負い投げの一本勝ちで勢いに乗ると、続く2回戦（対野田選手／杉並柔道教室）も抑え込みの一本勝ち。3回戦（対平尾選手／高宮接骨院）では、小外刈で技有を先取り優勢勝ちを収め、4回戦（対田中選手／松前柔道クラブ）は残り2分で小外刈の1本勝ちを収めました。準々決勝（対山本選手／九州電力）では開始1分に得意の背負い投げで一本勝ち、続く準決勝（対法兼選手／総合警備保障）でも背負い投げで一本勝ちを収め、決勝戦に駒を進めます。

決勝戦（対谷口選手／旭化成）は、序盤から積極的に攻め続け、開始2分半に袖釣り込み腰を決め、一本勝ちで初優勝を手中にしました。この優勝で花本選手は、11月に開催される講道館杯全日本体重別選手権大会への出場資格を手にしました。また、同階級で新入社員の西岡和志選手と100kg超級（出場73選手）市川裕治選手が3位入賞を果たしました。

